

はなみずき

発行
東部区民活動センター
運営委員会
〒164-0011
中野区中央 2-18-21
TEL 3363-0631
FAX 3363-0632

2017. 3. 15 第 24 号

4 月の花



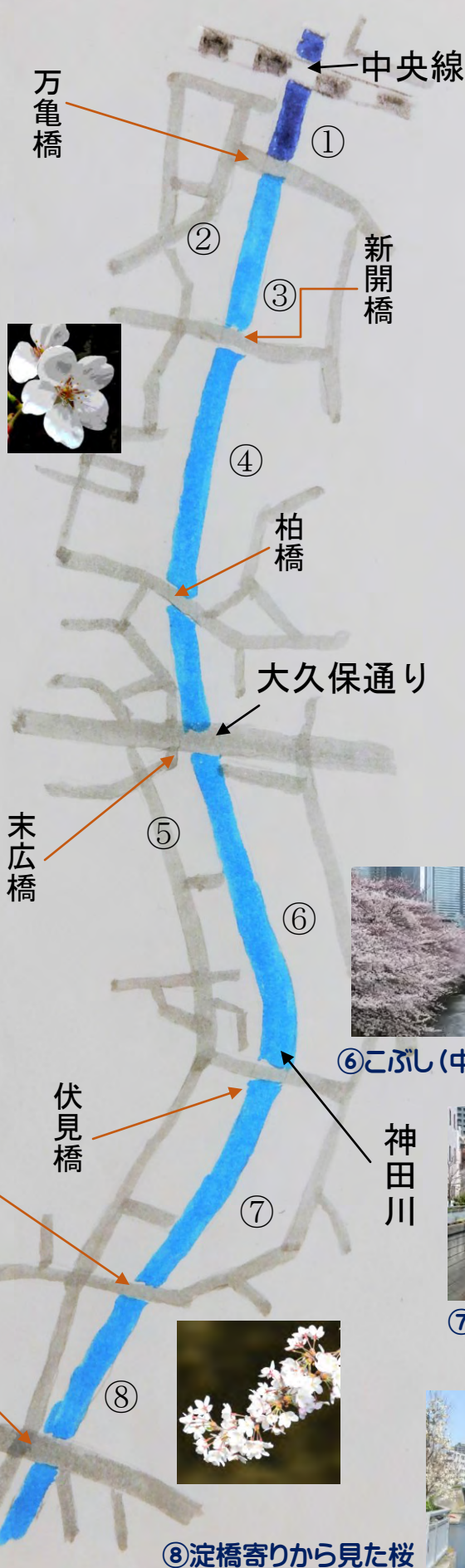
こでまり 塔山小付近



チューリップ 桃園川緑道

春3月 楽しい花散歩の始まり

東部地区には、いろいろな所にいろいろな形で咲いている桜があります。春になり東部地区を歩いてみると、あれこんなところに、あつあつにもと思わぬところで見つかります。そこでまず始めに神田川の桜を散歩しながら楽しみたい。青梅街道の淀橋から東中野の万亀橋までを紹介します。



①中央線とのコラボ



②万亀橋寄りの桜 (中野区側)



③川の中に張り出した枝

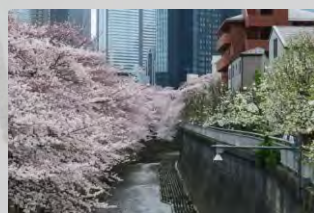


④年により色合いが違う桜



⑤住宅地から張り出した桜

青梅街道



⑥こぶし(中野区側)と桜



⑦カーブしているので桜がたくさん見える



⑧淀橋寄りから見た桜

コラム

なかま

本町通二丁目町会長
木下克美

安心 安全な町

本町通二丁目町会は、山手通りと青梅街道の交差点より西側の地域です。青梅街道に面した一角ですが、青梅街道沿いはとても活気があり賑やかな環境です。青梅街道より少し入ると、今度は閑静な住宅街となり様々な表情があるので「往んで良し」「働いて良し」「散策に良し」の三拍子揃った町会です。

平成に入る前は、ほとんどが低層階の木造住宅や店舗で一部に小規模なマンションや事務所ビルがありました。平成に入り、市街地再開発事業が施行され山手通りの拡幅や首都高速道路の建設、高層ビルの建設、都営大江戸線の開通と徐々に近代化していき、現在の風景となりました。

風景が変わっても、人の心は変わらないもので、安心 安全な町を作りたい」という気持ちは昔も今も変わっていません。そんな気持ちで地域活動していると皆さんから声をかけて頂き、とても元気を頂戴しています。

挨拶する声が響き渡る。

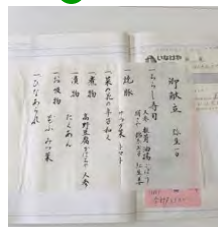
老若男女がみんな笑顔で過す。

互いに支え助け合える。

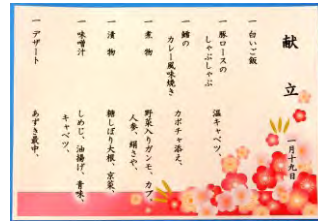
すると活気のある「元気な町」になり、お互いの顔が見え自然と防犯にも繋がり、災害時等の緊急事態にも団結し協力し支えう力が培われると考えております。子どもからお年寄りまで笑顔の溢れる「元気な町」の先に「安心 安全な町」があるのだと信じ日々精進して参ります。

毎週作って 27 年！ 届けたお弁当は何食に？

ふれあい食事サービスが顕彰されました



手書きの献立表とレシートは貴重な財産



東部地域では毎週木曜日、ご注文のあった高齢者のお宅にとびきり美味しいお弁当が届けられています。安否確認を始めるにあたり、せっかくなら食事も届けようという有志のみなさんが始められて 27 年。楽しみに待ってくださる方の笑顔 pensando、心をこめて作ってくださっています。いまでは地域活動四つの大黒柱のひとつ『支えあい』の一翼を担い、東部地域になくてはならない活動になりました。

旬のお弁当を作ろう

お弁当作りは、十数名の腕自慢が二班になって隔週で担当しています。お届けするのは木曜日ですが、準備は前日の買い物から始まります。お店で食材を見ながら、予算の中で旬を大切にしたいメニューを考え、50 人分だとお肉は何グラム、人参何本、大根は…計算もかごに入れるのも速いこと！センターに戻る調理室で待機の方が手際よく下ごしらえをしていきます。ご覧いただけず残念ですが、切り方も芸術的です。

木曜朝、調理が始まると館内はいい匂い、幸せな香りに包まれます。やがて、見た目も栄養価も考えられた、季節感あふれるお料理が完成します。そして、お弁当箱が回収されます。お弁当箱は使い捨て容器ではありません。食べ終わった容器は、利用者さんが綺麗に洗い、次回返す約束になっています。ここに、も工夫があり、活動の歴史を感じます。お礼のお手紙が添えられていますと嬉しさも倍増したとか。



が出来上がり、二段のお弁当箱に彩りよく詰め、クリップでお届け先表示をした紙袋に入れるとスタンバイ完了。

温かいうちに届けよう

11時半になると、配達担当のボランティアさんが続々と集まってきました。見守り最前線のみなさんです。

続けていたらいつの間にか

1月30日、東部ふれあい食事サービスのみなさんは、長年にわたる地域福祉向上への貢献が認められ、中野区社会福祉協議会から表彰されました。たとえ表彰されてもさなくても、笑顔を見たいというみなさんの気持ちに変わりは無いと思いますが、やはり東部の宝、優しい思いが評価されたのは嬉しく、大いに誇りに思います。「表彰されちゃったから、当分やめられないわ」という元気なお声も聞こえてきます。ずっと続けていただきたいと思います。

なお、こうした活動に賛同される方は、ぜひお力を貸してください。配達しただけでいいければ、もっと多くの自宅にお弁当をお届けすることができます。詳しくは、区民活動センター運営委員会事務局までお尋ねください。



我が家にもお宝があるかも!?

2月11日(土)「骨董の価値と処分の仕方」というテーマで地域事業部会主催の講演会が開かれました。講師は古美術商「自在屋」四代目であり、テレビ番組「なんでも鑑定団」鑑定士、骨董を取り入れた生活を提案する本を多数著されている勝見充男氏。本三宮前町会にお住まいだっ

たこともある、東部地域にご縁のある方です。内容は、「そもそも骨董とはなんぞや」と歴史的な話からはじまり、ご本人いわく「処分の仕方とはなんと生々しい…」が、これも大切なこ



と」を教えてくださいました。骨董の目利きには知識と感性と情報量が必要で、どこかに偏ると失敗するそうです。オークションの失敗談や、「汚いからと漂白剤につけて台無しになった骨董の話」埃がかぶっている(それだけ古い)という価値がある」など、具体的なお話に驚きの声や笑いが起こっていました。

講演の後、参加者が持参した品物の解説をしてくださいました。「有名な作家ではないが、なんと細かい仕事なのか。ずっと持っていられるといい」「古銭はわからない。〇〇に行ったら△△さんに見てもらおう」とい「これは平安時代のもの。珍しい」などひとつひとつ丁寧に見ていくうちに、時間を忘れて長引いてしまつ一幕も。聴衆参加型の楽しい講演会となりました。

次回以降も「ためになる」講演会を企画します。ご期待ください。

集会所抽選日 6月分4月17日(月)

7月分5月15日(月)

8月分6月19日(月)

次号は6月発行予定です。

ご存知ですか? 中野区「こみアプリ」

中野区では「中野区こみアプリ」の配信を始めました。その機能とは…

便利! 収集日のカレンダー表示

簡単! 分別方法の五十音検索

知りたい! 種類ごとの出し方確認

使える! 収集日当日や前日のお好きな時間にお知らせ

楽しい! 区のイベント情報配信

回収日の急な変更もお知らせが届きます。快適な生活のため、お役立てください。左記QRコードから無料でダウンロードしてお使いいただけます。

iPhone 用



Android 用



編集後記

「シルバークロス」が使える年齢になりました。まずは路線図を開いてわが町「中野坂上」駅を起点に都営地下鉄で。遠回りしても銀座、浅草は直接行けるし、深川、両国など馴染みのなかつた町も地続き(地下続き)ということが分かります。ところが、四谷、赤坂、麹町、東京駅など真ん中の地域には直接到達できません。そこでバスルを解くようにできるだけバスを使える道順を考えます。少し歩いて東京駅には日本橋から、麹町には市ヶ谷からという具合。まだまだ始めたばかりですが奥は深そう。「バス路線」も頭に入れて全都制覇を目指します。いまのところ頭の体操ですが、足を使うことにもなりそうです。生来のお不精の解消になるかどうか。(K・M)